



☆座談会／ファッションと神戸らしさ①

生活文化の流れを探る

田口 寛治 ▲神戸大学教養部教授▼

松井 高男 ▲神戸新聞出版センター常務▼

森本 泰好 ▲神戸地下街（株）常務▼

小川 梢 ▲小川洋裁学院々長・神戸三越ファッションルームチーフディレクター▼

本誌が発刊当初から探究しつづけてきたものが、『神戸らしさ』の文化の発掘であった。文化を即生活とみると、神戸に住む人々のライフ・スタイルこそ、神戸文化である。この神戸らしさを、さらに色どり、楽しくしていくことは、まさに『文化開発』そのものではなかるうか。

『ファッション都市・神戸』はそのような環境のなかで息づいている。

そこで、ファッション都市・神戸の本質的な理解——神戸らしさの開発の一助にと、キャンペーンを繰りひろげることが、本シリーズの趣旨である。

今回は、神戸らしさということ、生活の面からとりあげ、開港以来百年の流れのなか神戸らしいライフスタイルを生み出して来た原動力と、それがどうファッションへ結びつくかを語る内容である。

★しにせが支えたセンスのよさ

田口 ファッション都市がねらっているのに知識の底の好みのよさといえますかそういうものがあるんですね。

好みのよさを底にもった知識でまちづくりをする、あるいは、ファッションビジネスを支えて行くということですね。じゃ、好みのよさとは何かということになるんですが、戦前、阪神間の若い女の子が「シャア」という言葉をよく使っていたでしょう。シャアといったときの対象が実には確にある神戸らしさ、好みのよさをとらえていたんですね。今は聞いたことがないんですが、実に適切な言葉だったんです。あれがなくなったのはシャアでなくなったんでしょうかね。

小川 私が十五、六のときでしたでしょうか、服をひとついいのをつくってみようかということ、今のフロイドンドリーブのあたりの店で、今の八万円ぐらいでしょう



松井 高男さん

か、とにかくいいものをつくりましたね。つまり、その頃から神戸の店はいい服をつくっていたのですが、そのイメージがいまだに残っていますね。靴でもハンドメイドのものばかりが小さいときからありましたね。

この間、東京へ行きましたときにびっくりしたんですが、KOBÉ・MADEとした靴が陳列されてるんです。神戸はそういう面では高く評価されてるなと感じたんですけど。

松井 神戸のいいセンスを支えて来たのは何かというと、しにせなんですね。しにせ文化的なものが神戸のよくなハイカラなところにはあるのじゃないかということですね。そのしにせが支えて来たものは何かという、やっぱり舶来感覚ですね。外来ものをこなしていったということがそこにある。帰するところ港に行き着くわけですけど、そういうなかで、しにせがそのままあぐら



田口 寛治さん

をかきすぎているのじゃないかという気はしますね。しにせというものは仕立てだとか味だとか古いものを守り続けるだけじゃなく、社会的な変化に対応出来るような、そもその開店のときの意欲をもち続けるのもしにせのひとつの重要なことで、そういうことでいうと神戸のしにせはもともとハッスルしていいのじゃないかという気がしますね。

森本 神戸の評価をつくり出したひとつは、小売の経営者の感覚が非常に良かったからなんです。それは、消費者のレベルが高かったから商売をする側もそれだけのしっかりした選択眼がなかったら商品が提供できなかったんですね。それが戦後はどちらかというと質より量という時代でしたから、その辺のところで狂いが出て来たのも事実ですが、神戸のファッション関係の小売のみなさんのセンスは抜群じゃなかったんですか。そのセンスのよって来るところをさらにつき進めて行ったらやっぱり神戸のもっている風土、環境ですね。それは地理的な環境もありましょうし、開港以来、ここには外人も住みつきましたし、外人と日々一緒に生活していることが、結果的に神戸のファッションに影響しているんですね。

松井 港に帰するわけですけど、神戸らしさが出来あがって来たプロセスがどういうことなのか考えると、寄り合い世帯のなかで、風土とか環境、気候なども作用しているかも分りませんが、やはり舶来文化をこなして行った場ということが大きいんですね。舶来文化をこなすとはどういうことかという、日常生活の場にそういうものを取り入れると同時に、考え方、思想の場でも影響を受けているでしょうし、西洋型合理主義みたいなものがある程度導入されたかも分らんし、そういう総和みたいなものが神戸らしさ、神戸的な感覚をつくっているということはあり得るでしょうね。

田口 神戸は放っておいても神戸らしさの出て来るところのような気がしますね。たとえば、千里の団地と多聞団地とではどこが違うかといわれると分らないわけ



小川 梢さん



森本 泰好さん

ですが、多聞団地はやっぱり神戸の匂いがしますよ。
(笑)何かありますね。

松井 開港以来たかだか百年の歴史のなかで港を軸に知らない間に身につけていった匂いというようなものが神戸には必ずあるわけですね。新しいものをとり入れ、こなしっている場。それを進取の気性といえいいのかも分りませんが、新しいもので神戸に定着し日本に広がって行った場合がたくさんあるんですけれど、そういうことに対する積極的な姿勢のある場が神戸であり、取り入れることに對してまったく束縛されない、伝統と重圧のない世界なんですね。

森本 ここ二、三年、神戸家具が、層は狭いですけれど、受けているんです。それで札幌がこれに非常に力を入れてましてね。ということは材料が近くにあるからなんです、神戸家具のデザインを勉強して神戸家具的なデザイン

ンの家具をずい分売り出しているそうですね。ところがどうしても、いくらデザインを真似しても神戸で出来た家具とは違うというんですね。神戸という環境のなかに住んでいる職人さんが作る神戸家具と、そのデザインをもって帰って北海道の職人さんが作る家具とは出来上がったものの風合いが何か違うんですね。

小川 それはわれわれの服づくりにもいえますね。本当にそうだと思いますね。

★神戸をつくり出した四つのエネルギー

森本 これは神戸大学の米花稔先生の受け売りなんですけど、今の神戸をつくり出したのは四つのエネルギーだということですね。一つは、開港時代に兵庫、神戸を中心とした人口はせいぜい三万から四万だったそうですが、まずその土地っ子。その上に、いわゆる一旗組ですね。廃藩置県になってあぶれた人が、神戸が開港した、開港場に行ったら何か仕事があるだろう、新しい仕事をやろう、そういうエネルギーをもった一族組が押しかけて来る。これが二つ目ですね。三つ目は、居留地が出来て海外から外国人が来た。四つ目は伊藤博文を頂点とする新進官僚ですね。これからの日本をつくってやろうという意気さかんな気鋭の人たち。この四者が相まってつくったんだというわけです。さらに、伝統文化がなかったというところで真っ白のキャンパスのところへそういうエネルギーがバツと入って来た。これが神戸の特殊な文化を生み出したとおっしゃってますけどね。

神戸はよくいわれますように北に山があつて、南に海があつて、しかも内海ですからおだやかでしょう。土質も花崗岩が中心だから白っぽいでしょう。ですから、日本のなかでは地中海的な風土をもっているんですね。こういう舞台だから外来の文化が比較的ストレートに、そのまま根を下ろしたということですね。婦人服飾でいえば神戸のファッションの特色というのは、非常にオーソドックスなんで、それはあちらのものがそのまま居すわ

ったという、あえていえば本物指向ということですね。

田口 確かに神戸の場合、オーソドックスだと思えますね。この十年、二十年の若者の文化は大体、反体制ですね。ところが、神戸では反体制という匂いは薄いですね。

森本 それは保守的といった方がいいのか、あるいは、流行かぶれないだけの主体性があるというか……。

田口 そこですね。主体性があるんですね。

松井 主体制が非常に重要だと思っただけですよ。たとえば服飾にしても催しものにしてもその選択には主体性がありますね。時代主義、権威主義ではないわけで、そういう意味での主体性を神戸の人はかなり高いところで身につけていますね。

小川 非常にセンスが高くてものを見る目がごさいますから神戸では商売がしにくいですね。ごまかしがきかないですね。自分の主体性、個性をある程度認識している方が多いですからね。

松井 外来のものが入って来ると同時にそれが神戸に住んでいる人たちの海外への志向を育成して来たんですね。神戸のまちを表現するのに異国情緒という言葉をよく使いますがこれは厭ですね。異国情緒というよりもインターナショナルな匂いをもつということですから言葉のいいかえて欲しいですね。洋風化指数が高いということですがそれ自体は別に自慢することじゃなくて、下手をするものまね第一位なんてことになりかねない。そういうことじゃなくて外来文化をどうこなしただか、どううまくこなしただかということを別の言葉でいいかえないといけませんね。外来文化をこなしただ場、こなし切った場であるということが大事なんですよ。

田口 そういう場は確かに神戸にあったんですね。

森本 結局、一言で神戸を表現し得るものはないんですね。色んなものが混じり合って神戸のよさが出ているんですね。

松井 総和なんです。事大主義、権威主義だとか、そ

れに類する考え方がない、とらわれない自由調達な場が国際的な匂いのなかでつちかわれて行ったということですね。また、村雨堂とか敦盛塚とかといった旧蹟にしても仰々しく宣伝しないというのは大切にしないというよりも、ひっそりとそのままに残しておきたいからなんです。飾り立てず、こだわらず、しかも、そっとおいておくというね。さらりとしていますね。

★こなしのうまい神戸っ子

森本 さんちかの服飾関係の店に聞いてみますと、もちろん流行色は毎年あるわけですが、流行に関係なしにズーッと力強く売れている色がピンクにブルーにクリムのそれぞれ淡い色ですね。これが神戸の色じゃないかなあといっていますね。

小川 そこにも多分に西洋の人たちの着ているものの感覚がズーッと流れているんじゃないでしょうかね。

松井 それは中間色ということですね。中間色が好まれるというのは感覚もそうでしょうけれど、バランスがとれているということですか。

森本 いい方をかえたら神戸のファッションは一言でいえばエレガンスということじゃないかというんですが、チョッといい方を変えたら可愛いとか、そういうことじゃありませんか。また、神戸の人は着こなしがうまいですね。

小川 またそれでなければ神戸のよさというものはないんじゃないですか。確かに着こなしという点では自分というものを知っているんじゃないですか。

松井 万事にこなしがうまいですね。外来文化のこなし、服装のこなし、こなし方がうまいですね。

小川 色彩的にもそれはいいですね。色の調和にも。

松井 こなすということと、さりげなくさりりとしていること、これが何か神戸らしさの底にあるようなんですね。

田口 あんまり人にみせたり訴えたりするより、自分で

楽しんで着ているようですね。そういう感じの方が強いですね。

松井 これも西洋型合理主義のひとつの現われなんですよが、主体性のあるものもそうだし、個人生活を快適にする術を心得つつあるんですね。そういうこと一切で向こうのものを色んな場でうまくこなしている。だから、日本のなかにおける西洋という位置づけが出来るんじゃないですか。

森本 たとえば、神戸のあるニットメーカーはズバ抜けて営業成績がいいんですが、その商品をみてますとケタ外れたものがないんですね。基本は常識的な商品ばかりなんです。

小川 基本的な常識は絶対に必要ですよ。われわれの仕事でもそれが大切ですね。

森本 それはいい方をかえたら基礎がしっかりしているということでしょうね。あれをみていると本当に神戸生まれのニットだなあという気がしますね。妙に奇をてらうということがないですね。

松井 服飾だけでなく全般に奇をてらうということがないですね。そういうことを一言でいえばバランス感覚がとれているということなんで、いい意味で、高いレベルで標準化されているということなんでしょね。

森本 それが本物じゃないんですか。

松井 本物ということは生命が長いということと実際の生活にとけ込んでいるということなんですが、そういうことでは、神戸はファッション都市として決して浮いた場ではないということですね。

森本 ファッションとは生活文化だと考えているんですけど、そうなれば絶対に生活に定着しなければいけないわけですね。

松井 そういう意味での本物があるということですね。

★今こそ向こう百年の計を

松井 文化と産業を含めて神戸でなければ出来ないもの

神戸に來れば必ず分るものを集約するようなデザインセクターでもいいし、ファッションならファッションの拠点になるような機構なり研究所なりが欲しいですね。

森本 神戸新聞の畑主筆が戦前の海運集会所の果たした役割は非常に大きかったのじゃないかといってますね。

そこでは色んな情報交換も商いもできる。ファッションの場合でも一種のサロンのようなものはいりますね。情報とは異質の頭脳を通ることによって大きくなるということですから、異質の頭脳の触れ合う場がなかったらいかんのじゃないかなあ。戦術的には何か一つ核となるものをつくってそれを中心に展開して行くしかないでしょうね。漠然と何もかもというわけには行かないしね。

松井 港なら港、神戸まつりなら神戸まつりという場でそれぞれがもっている才能を最大限活用して集中する、そういうことが出来ないかなあということなんです。

今後の課題としては、港を通じて生まれた文化の形態をもっともつと分析してとらえて行かないと神戸らしさを掴み切れないですね。もつとつたむ必要がありますね。

森本 神戸は海港都市ですから、結果的には海から来た文化ですね。とりあえず海上都市であるポートアイランドでのまちづくりが問題なんで、第二の出発の拠点をそこにおいて、具体的なものづくりを神戸市民に判ってもらえる作戦をとることが一番必要ですね。過去百年の蓄積を背景に向こう百年の戦略の拠点をポートアイランドにおくということですね。

田口 それには神戸市長が、神戸市民があの人ならと納得できるブレーン、それも神戸を愛し、神戸を育てて行くという気持ちをもった人たちをもたないとポートアイランドも変な方へそれてしまいかねないですね。

小川 国際的な服飾文化が自然のうちに身についたエレガントでシックな神戸らしさ、それがファッションのなかから生まれて来ることを、それを目指さないといけないのじゃないですか。

(神戸国際ホテルにて)

経済ポケット ジャーナル



★明石架橋いよいよ着工

原口忠次郎前神戸市長が神戸と四国とを結ぶ明石架橋の構想を出してから三十五年、やっとその着工が現実のものとなった。

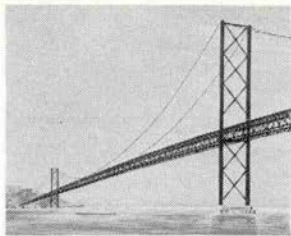
十メートルのつり橋で、これは現在最長の関門橋をしのぐ。建設費は千六百五十億円、工期は五年の予定である。

★海上都市はクリーム色

次の百年の神戸の繁栄はポートアイランドにかかっている——とは大方の見方であるが、神戸市はそこでの建物や街区を整然と造成する姿勢を打ち出している。たとえば、建物の色はクリーム色で統一する。折りから市街地緑化を強力に推進する「グリーン作戦」も五周年を迎え、二十一世紀の海上都市の緑化にも力が注がれている。

★神戸港の貨物滞貨にメス

このほど「神戸港港湾貨物流通協議会」が設置された。これは神戸港の貨物流通を円滑にするために神戸海運局が関係業界と協力して設置したもので、八月七日に神戸商工貿易センタービルにて第一回の協議会がもたれた。



明石架橋完成予想図

★KOBEOフィスレディ★



柳田 康子さん(23歳)
株式会社「ザワ」秘書室勤務

今春OLになったばかり。社会に出ると厳しいですね、とこれは実感。学生時代にはスタインベックを読んだが今はズットとごぶさた。フォークが好きで陽水やカーペンターズ、おまけに布施明のレコードにかじりついているとか。休みの日には友だちとショッピング。将来はファッション関係で何かをやりたいという明るいお嬢さんです。(松蔭女子大学英文文学科卒)



奥平泉一社長

同行が大阪市東区淡路町に営業を開始したのは、大正14年で、当時は銀行業務は行わず社名も「住友信託

★「住信」五十周年迎える
住友信託銀行株式会社
(奥平泉一社長)が九月二日で創業満五十年を迎えた。

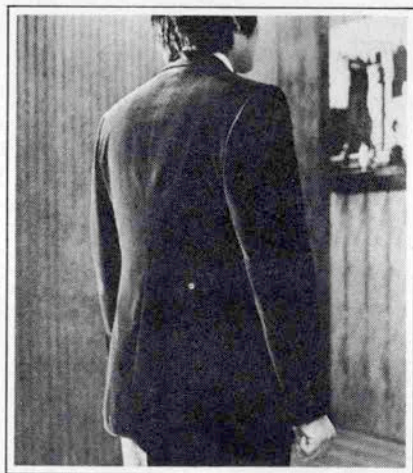
★UCC新営業所完成

上島珈琲本社(総本社・生田区、上島忠雄社長)の新社屋がこのほど完成した。これは山陰工場を併設した営業所で、中国支社長に加藤顕氏、営業所長に上野輝明氏が就任した。

当日はまず会長に高村忠也神戸大学経営学部教授を選出、設置の趣旨説明、運営方針説明、神戸港の現状報告などが行われた。神戸港ではすでに「港湾滞貨対策協議会」を設置、港湾の滞貨への対策を検討していたが解決に至らず今回の協議会発足になったもので、今後の動きが注目される。

株式会社「であった。その後昭和23年8月からは普通銀行の業務も兼ねるようになった。創業当時の職員はわずか49名だったのが、現在では店舗数も四十三、職員も六千名を越えるに到り(神戸支店は六番目の店舗として昭和17年に開設)「信託ノ根本要素ハドコ迄モ信任ト誠実トデアル」との設立趣意書にある精神はこの五十年間変わることなく生きています。

風格・歴史・誇り



「個性」と「一流」を
縫いあげる

金 柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 TEL 341-0693
大阪・高麗橋2丁目 TEL 231-2106



きものと細貨
おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)

東店/三宮センター街・電話 331-0629

三宮店/さんちかタウン・電話 391-4303

東京

銀座コア店/4階着物コア・電話573-5298(代)

渋谷東急店/5階和装名家街・電話477-3409(直)

日本橋東急店/4階和装名家街・電話211-0511(代)

(内線294)

池袋パルコ店/4階着物小路・電話987-0561(直)

MAKE UP WITH ROYAL

Night & Day
Sundrive

太陽とヘッドライトから

目を守る

HOYA サンドライブ



 神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

元町店は毎水曜日がお休みです

三宮店は第2、第3水曜日がお休みです



三宮店(元町大丸前)

装いも新たに三宮店がオープンいたしました。お気軽にご利用下さいませ。



本店	三宮生田神社前	TEL(331)1694
三宮店	元町大丸前	TEL(331)2101
さんさか店	三宮地下街スイーツタウン内	TEL(391)3539

★技術ジャーナル 100

新交通システム

諸岡 博熊

〈神戸市企画局企画課参事〉

都市における新しい交通システム——新交通システムは、①都市交通にみられる自動車の混雑、②都市の公共輸送の経営の悪化とサービス、レベルの低下に対応して、新しい技術的形式の交通手段を開発しようとするものである。

新交通システムが備えるべき条件は、基本として、自動車と同様な、いつでも、どこでも自由に使えるタイプが要求される。そして①自家用車と同様のサービスが提供できること、②公供輸送の経営を圧迫する人件費の負担が大きいため、無人化運転のできるシステムであること、③デマンド型という自動車に代わりうるサービスが提供できること、④騒音対策に万全であることなどであろう。

なお、新交通システムを開発の技術的手段別に分類してみると別表のとおり、四機種群にわけられる。

一般的に新技術の開発は、三つの段階を踏んで実用化される。それは、①プロトタイプ段階——テストフィールドで実物大のものを試運転する。②デモンストレーション段階——かなり実用に近い状

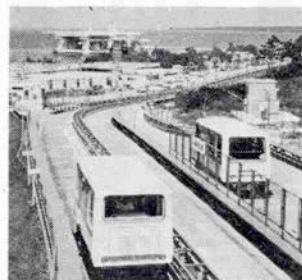
態で利用者の反応や長時間使用に伴う技術上の問題点を解決しながら改良を加える。③実用の段階をすすむが、別表のうち、十機種程度が、デモから実用の段階にあるといわれる。

その二、三の例をみると

米国では、タンパ空港（フロリダ州）、ダラス・フォートワース空港（テキサス州）、シアトルタコマ空港（ワシントン州）、モルガントウン（西バージニア州）などで軌道輸送システムがみられる。

一方、わが国では、千葉県の谷津遊園地のボナ、沖縄県の海洋博

新交通システム	例
連続輸送システム	動く歩道など
軌道輸送システム	無人小型ゴムタイヤ電車（中量と個別） 浮上式電車 モノレール
複合輸送システム	デュアル・モード・システム
無軌道輸送システム	呼び出しバス（デマンド・バス） 無人レンタカー・システム



駅間1.4mをプール状に結び、テスト走行中の沖縄海洋博のKRT

のKRTがある。また、個別軌道輸送システムとしては海洋博のCVSがみられる。さらに、複合輸送システムとしてのデュアル・モード・タイプのバスの開発が進められていて、千葉県の建設省土木研究所構内でテスト・ラン中である。なお、阪急バスが能勢町でデマンド型の運用を最近実施した。

わが国の都市に本格的な導入を図るに際しての問題点として、①都市の公共交通にみられる企業性とサービス性の解決が必要であるすなわち、現在の計算方式で経済性等をみることをやめて別の角度から考察すること、②無人化導入は、利用者側にも問題があるの、定着させるのに時間がかかることを考慮しなければならぬ。③とくに、日本向けの新交通システムは、通勤輸送に役立たせなければならぬ。④その上、既成市街地では、建設スペースが限られるので、当面する都市交通の諸問題を解決できる技術的な新システムでなければならない。⑤新交通システムを支える基本的な技術は、コンピュータ技術を中心に、制御、管理技術であり、これに、鉄道技術や車輛技術をうまく融合させたものである。企画管理に当る技術者の養成が急務であらう。

モダン神戸を全国に アツピールしよう

笠原 浩 〈神戸駅長〉

魚谷 初男 〈新神戸駅長〉

寺本 滉 〈淡路屋専務取締役〉



笠原 浩 氏

★神戸の交通の三拠点は新神戸・神戸・三宮
笠原 神戸駅前にこんど完成した広場は確かに神戸らしい
と思います。それは誰がどのようにしてきたかとい
うのは、神戸っ子らしさというものが生んだのだと理解

していると思うのです。例えば新宮晋さんのモニュメン
トをつくること、それを実現させるところが神戸
らしさです。行政にも神戸らしさをどんどんやっていか
なければならぬと思います。

元町が十年程前全くさびれていましたね。その元町が
今、次第に昔の状態に戻ってきている。それと同じよう
に神戸駅周辺にも戻ってくるような気がします。神戸の
街は、神戸と三宮に両眼の如くに都心がないとうまくい
かないといった人がありますが、自然の流れを待ってい
るばかりでなく、市や県が考えて、神戸のほうにも何か
もってきて平均化を考える必要がありますね。

寺本 神戸の近郊へのバスターミナルを神戸駅南側へ作
る計画があるらしいですね。

笠原 五、六年前には、神戸駅南側の案ができてたんで
す。交通センタービルを建てて、高速道路がビルの真ん



寺 本 滉 氏



魚 谷 初 男 氏

中に入り込んで客の乗降をし、神戸駅と歩道橋で結ぶというマスタープランですが、いつのまにかなくなってますね。

魚谷 そのためにはいろいろな条件が重ってきますのでなかなか具体化されないでしょうが、神戸市にはマスタープランはできてると思います。

寺本 この間、ある人が、新幹線の駅のなかでは新神戸駅が日本一だというんです。何のことかと思ったら、新神戸駅でたまたま降りてそのあたりをウロウロしたんだそうです。そうすると十分程で滝がある。こんな新幹線

の駅、日本一だというんです。(笑) その新神戸駅と市バスとのつながりですが、トンネルを出たあたりに停留所ができるのですか？

魚谷 ええ、箕谷あたりから三宮までバスで十二、三分くらい。道路が二車線なので一日の通過量が一万五千台程度が許容だそうです。それで足らなければもっと西の方、三木・神戸・宝塚に直結するようになるでしょう。

寺本 そうなれば新幹線に乗るのが便利になりますね。

笠原 神戸駅も新神戸駅とのコネクションが要るのですが、そうすると神戸駅で降りさえすれば市内のバスターミナルはある、郊外へは南側の交通センターがある、というように神戸駅が交通のセンター的な性格をもつ必要があります。新神戸駅へのコネクションは、新神戸駅と神戸駅、それに三宮との三つを結んだ循環バスがたえず走ってるという姿になって初めてうまくいくのではないかと思います。

魚谷 本来はその通りで、市の交通局も解ってるけれども、苦しい財政のなかで市がどこまでやれるかということですね。

★神戸の観光は地場需要だけでいいのか

笠原 神戸もいつまでも通過観光地ではなく、もつと基本的な観光を考える必要がありますよ。

魚谷 六甲山上の宿泊施設は何とか寮とか、何々山荘とかだけで三万人ぐらい泊れるんではないでしょうか。

寺本 三百軒くらいでしょうか。

魚谷 いやもつとあるでしょう。全国ネットの企業の場合ですと、七月半ばから八月中へとかけてはフル稼働でしょう。そしておそらく日本国中から来てる人がずいぶんあるでしょうし、目に見えないようですが、量的には大きいですよ。

寺本 そうですね。新神戸駅からのタクシーは有馬・六甲へのお客さんを待ってますね。

魚谷 ただコマースベースにのる宿泊施設は少ないですね。その上にPRがへたですよ。

笠原 へたですね。宣伝しなくてもけっこう間に合ってますよ、という気があるのではないかな。

魚谷 いわゆる地場需要が七割近くあるからでしょう。

例えば北陸のような観光地では地場需要が二割ぐらいしかないんですね。有馬の場合では京阪神の需要が相当にあるので、需要の拡大ということの必然性がない。

笠原 だから観光に対する積極性がないのですね。

魚谷 みんな考えているようですが、それを集約して、という動きがないですね。今のところ、観光協会ということで市役所からの援助でやっているという程度ですね。笠原 自分たちでドンと宣伝費を使ってという気はないようですね。

魚谷 今の場合やむを得んでしょうけれど。

笠原 やむを得んかもしれないが、本当はそれではダメですね。神戸には別に他から来てもらわなくてもいいのだ、うちうちである程度にやっておけばいいんだという気が神戸市全体にあるのではないだろうか。そこそこにもうかっているという意識がいいのか悪いのか、というのが問題です。京都の岡崎美術館なんか日帰りで東京からどどん来てる。その美術展だけ見て帰っていきますよ。その人たちが、水が流れていればさすが京都らしいとか、看板ひとつさすが京都らしいといって喜んで帰りますね。京都のように千年の重さはないけれど、神戸にもさすが神戸というのがたくさんあるわけですよ。それでも、これで自分たちはいいんだという気持ちがあるように感じます。

★内容が伴って、時間をかけてアッピールを

魚谷 今日になって神戸はファッションの街、という新しいイメージを作って、アッピールして、という議論になりだしたようですが、ここ数年のことですね。

笠原 ものすごく立ち遅れてるね。

魚谷 ファッションの街だというなら、センター街にしろ元町にしろ、神戸はこういう街だということを日本国中にアッピールすることが必要だという認識に立つようにならないければダメです。

新潟交通が佐渡ヶ島を宣伝し始めたのが今から十七、八年前です。佐渡ヶ島内唯一のバス会社ではありますが一運輸機関一社で全国的に宣伝する努力をしたのです。

ご存知のように、今日では佐渡ヶ島へは直江津からも大きな船が出たりしています。そんなふうにアプローチの効果はここ四、五年で現われてきています。この場合でも最初に動きだしたのは誰かというと、新潟交通の社長さんなのです。そういうことがあって具体的に観光客が増えてくる。増えてくるに従って、たとえば弁当の受注が増加する。本来宣伝というのは、即効効果がどうあるかといってやるものではないわけ。だけど、それを認識して当初にそういう道をつけ、開拓の投資をする人が中心になって費用を負担するということも困難です。だから、せめて行政の力を借り、低利の金を貸してもいい、ということができればいいのですが、それもなし。

日本のセンターは神戸であるという自他共に認めることのできる条件を整えることによって、初めて人は来てくれるということ、業界の皆さんは良く理解していることとは思いますが。ただお寺があります、神社がある、美しい庭園もあります、さあ観に来て下さい、というものとはちがうのです。内容的に充分に耐えることのできるものを用意しないとダメです。日本の神戸だということになる力を添えて、その上で時間をかけてアッピールを繰り返す。それを牽引する人はさきほどの新潟交通のようなバイオニアが現れないといけないと思います。あるいは行政を中心にした公的な機関がやるというののもいいのではないですか。

こんにちは赤ちゃん



宮本英治ちゃん／西宮市老松町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋柿沼産婦人科



芦屋市大栢町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

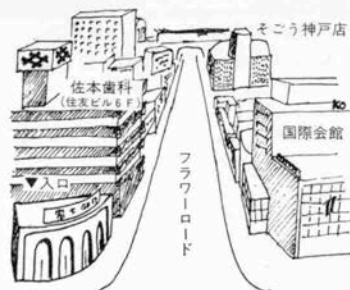
SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分
金曜日 午後1時30分
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル6階
〒650 生田区加納町5丁目39
TEL (078)331-6302~3



おめでとー

御結婚



ご予算に応じて各種ケーキの予約を承ります。

営業時間 9:00AM~12:00PM 毎日曜休み

ROYAL

フランス菓子

ローヤル



神戸三宮生田東門筋
TEL. 331-5628

今日の日の美しさを 幾久しく



株式
会社

美容室

エリザベス

本店 三宮神社北東三上ビル2F TEL.331-8894・4917

芦屋支店 芦屋市阪神芦屋駅山側 TEL.0797-22-4067

お貸衣裳部

花嫁衣裳サロン

東京初代遠藤波津子直流

畑尾美久子の店

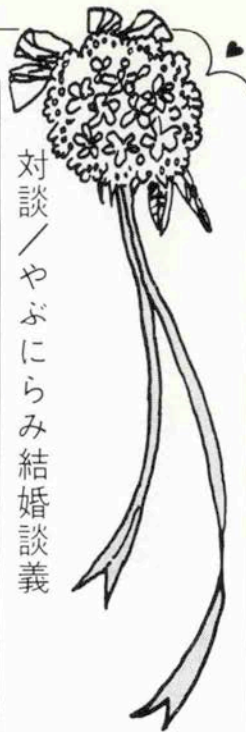
生田神社前通 TEL.331-3258

専属結婚式場 生田神社会館・オリエンタルホテル・阪急六甲山ホテル・蘇州園他

結婚ってなに？

- 対談／やぶにらみ結婚談義
- アンケート／神戸の恋人たちへの質問状
- カラー&グラビア／花嫁





対談／やぶにらみ結婚談義

男と女のこの十年 何がどないに変わったか



八代 欽一
〈聖ミカエル教会司祭〉



重森 守
〈アサヒフアミリーニユース社
編集長〉

★初夜のとき男が童貞で……

重森 かつての結婚のイメージはもはや風化してしまっていますね。八代さんのところは厳肅な式を挙げられる場ですけどね（笑）

八代 明治憲法が男女間を非常に不自然にしておったんですよ。明治憲法では家と家との結びつきを重視していて、男と女とが本当に愛し合って結ばれるのじゃなくて家と家とが結ばれるんですね。新憲法になってから自然な姿に戻ったんだらうけれど、今度は戻り過

ぎた感じもするね。

僕は結婚については今までの明治憲法のように堅苦しくはないけれど、そうかといって、あんまり軽々しくもないという見解ですな。

重森 一番変わったことは、かつては、相手を非常に選びを選んで結婚したのが、女の子の親が、行かず後家は恥やからとにかく一べん行きなさい（笑）とそういうことが最近多いのじゃないですか。

八代 それは簡単に離婚できるということが前提なんですね。そういう親御さんも多いですね。それ

が最後にどこへ行きつくかという世間体なんですね。

重森 そうです。世間体ですね。八代 離婚するよりも行かず後家の方がもっと体裁が悪いという世間体ですね。

重森 それで娘を口説くわけですね。（笑）僕はよく結婚式によばれて行くんですけど、子供が出来ていたり、九カ月という場合もあったんですけど、それ、恥ずかしいことでも何でもないんですね。

八代 逆にいったら、正直でりっぱだと思えます。（笑）

重森 披露宴の冒頭に仲人がバラ

して、みんなも拍手したりしてね
嫌がる気持ちどころか歓迎ムード
だね。

八代 そういう点では今はいい時代ですね。

重森 結婚は厳粛にして、純真にして、というイメージは段々と変わっているんですね。

八代 それが人間本来の自然な姿ですわね。夫婦というものは、かつてのように家と家とが取り決めて一緒になった場合でも毛嫌いながら一緒におられんですね。好きな者同士だから一緒になるという最近の風潮はいいことだと思うんですよ。

僕は、最近でも相当若い方がお見合い結婚をやっていることに感心しているんですが。

重森 多いんじゃないですか。それもそれが世間知らずの真面目な男と女かというところじゃなくって、さんざん遊んだ挙句に親がかりの見合いをして……そういうのはありますよ。(笑)

八代 同棲と結婚とを割り切っているね。

重森 よく聞くんですが、学生時代に同棲していて、卒業時になると女の方からバイバイといい出して、田舎へ帰ったり、就職をしたり……。

八代 男の方があっさりとしておつたら事件は起こらないんだが

ね。(笑)

重森 別れるときは女の方から切り出すことが多いらしいですね。

以前は男の方が下宿暮らしの不便さから炊事や洗濯をやって貰って女は結婚するものと思って卒業後もブラ下ろうとすると男が振り払ったことが多かったんですが、今や逆転現象が出て来ていますね。男の学生は過保護に育つて来て意気地がないでしょう。

八代 週刊誌で読んだら、初夜のとき男が童貞で花嫁がベテランだったりすることがあるようですね。(笑) しかし、この十年間をみて

来ると、人間が自然の姿になったということ、いいことだと思っていますよ。

重森 それと、男が加害者で女が被害者だった時代は終わったといえるでしょうね。

★OLの結婚願望はものすごい

重森 私は京阪神のOL向けの新聞を編集しているんですが、その投稿欄に詩をよく送って来るんですが、その内容たるや非常に保守的であり、非常なる結婚願望が現われてますね。いい人に巡り会いたい、早く結婚したい……それが非常に多いですね。

かつてはインテリ女性は身持ちがいいとかいわれておつたんです

が、この十年ほどの間にここにも逆転現象が出て来ているようですね。

八代 いや、昔からインテリの女ほど誘惑に弱いといわれていましたよ。

重森 ただ、かつてはそういうインテリの女には仲々接触が出来なかったですね。

八代 教会の結婚でも最近姉さん女房の数が多いですね。最近の結婚では半分位が、同じ年か姉さん女房ですよ。

重森 学生結婚か学生結婚くづれが社会人になってからすぐに結婚というのが非常に多いですね。それと、男は中学高校とズッと母親に保護されて大きくなって来ますから東京や大阪で大学生活をしていたら寂しさに耐え切れなくなるんですね。それで手近かな女子大生と仲よくなって、逃げ切れなくて、結婚を約束させられたり要するに孤独に耐える精神力が前に比べて非常になくなっているのが、同い年結婚が多くなっている理由じゃないでしょうかね。

八代 結婚のリードはやっぱり女が握っているのかしらね。

重森 そうでしょう。まったくそうでしょう。

八代 女の方が挑発的でリード権を握っているようですね。

重森 職場における女の子の結婚

男女関係も近頃はおおらかになって来て、ちよいと困る場合も……

願望熱はものすごいものですよ。手前勝手なことをいえば、低成長時代に入りましたから、早く永久就職を、早いとこエエのを見つけて、ということがあるんでしょね。

昔はせまるといえば男と決っておったけれど、この頃は女がせまって男がオタオタしてね……。結局はいいなりになってしまつて文字通り墓場へ入つてしまふ。(笑)

八代 私らの若い頃は学徒でしょう。だから結婚は出来んと、だから恋愛はなるべくやめようと、だから積極的に女性からモーションをかけられても引つ込み思案だったんです。相手が未亡人になる可能性があるわけですからね。

重森 例の中ビ連にやられるのは中年の夫婦ばかりですね。だから、逆転する前の時代に結ばれて男が適当にやつて、嫁はんが泣いているという、そういうところへ助っ人に行くんですな。三十代以前の女だったら、適当に補ったり、棄てられてもケロッとしていたり。(笑)

八代 国際結婚も増えましたよ。世界がどんどん狭くなつてますね。十二月二十五日に結婚したいというの、これはうちはクリスマスでとんでもないというんですが、教会にはそういう結婚禁止期間があるんですな。どうしてもやりた

八代 欽一さん

いのならその期間の仏滅の日にやつてあげようという結構ですとなるんですよ。案外、迷信も生きておる。(笑)

重森 そういう意味では若い人も保守的ですね。

八代 しかし、教会で結婚式をさせてくれというのは、これは真面目な考えを持っていますからね。だからはなから断わらないことにしているんです。ロープウェーのなかで二人だけでやるのと同じように親の立ち会いもなしに二人だけで教会で挙げたいというならスイスの山奥ででもやつてくれ。(笑) 親の立ち会いぐらいはするようにといつて聞かせますがね。

重森 日本では結婚式を田舎でやると大変ですよ。

だから、結婚についても若い人の間で先端を行っている層と相変わらず保守の力カカリの層と多様化しているようですな。

八代 その先端というのは村の因習や固陋さに対する反動ですよ。都会に出て解放されたというその解放感がそのまま親や一族一門から解放されることになるでしょう。村で結婚するなんて大変なものですよ。

★日本人は処女を崇拜しない

八代 専門的になりますが、聖書によりますと、男は父と母を離れ妻と結び合い一体となるとあるんですが、たとえばおやじの会社に入社していても嫁さんを貰ったらこれは精神的な離乳ですわ。だから男は名前は変わらんけれども嫁さん貰ったときに健全な男だったから親から離れるんですよ。ところ



が女の子は結婚してからも親の近所に移り住んで来るんですよ。場合によっては同居もする。僕は日本の社会は女系制度だと思ってるんですよ。だから娘さんを嫁にやったら親は、そのときには泣いていけるけれど、二、三年たったらニコニコしていますよ。ところが息子に嫁を貰った親は、二、三年たったら息子は他人になってしまったところほしてますよ。

話は変わりますが、昔は男には処女崇拜というのがあったでしょう。他人のお占は貰うかというひとつの武士の意地みたいなものがあったんですよ。今はそんなものどこかへとんでいるでしょう。

重森 そうですね。私の後輩の新聞記者の例ですが、大学を探訪していたときに女子大の学生と仲良くなったんです。ところがその女の子は学生同士で同棲してたんですが、さらってしまっただけで、それでくだんの大学生はうちの社まで押しかけてくるし、本人は女の子をつれて彼女の実家まで行って、そこで結婚の申し込みをして、そこから自分の実家まで電話をして、今申し込みました、了解して下さいということどうとう結婚をしましたね。大変やったですよ。世帯道具もないというので鍋釜を買う金までカンパしてやって、上司が略奪結婚を奨励したり

してね。(笑)またね、選挙の世論調査のアルバイトに来ていた女の子と仲が良くなったのがおっただです。この女の子には結婚までかわした相手がいたんですが、そっちを破談にしてうちの社の後輩と結婚をしたという例もありますね。結局、こうなってくると女の子の気持ち次第ですな。

八代 イザヤ・ベンダサンは、日本人とユダヤ人は世界で一番処女を崇拜せん方だといってますよ。日本人本来の姿に戻って来ているのと違いますか。神代の時代に。

(笑)動物蛋白をとると非常に性欲が盛んになっておおらかになるんですよ。

重森 石川達三に「僕たちの失敗」という小説がありますが、別居結婚をしようとして結局破綻するんですが、あれは何年か前の小説なので今は僕たちの失敗じゃなくて僕たちの体験であって、失敗じゃないですね。同棲をして肉体交渉

最近では、結婚するしないは女の子の気持ち一つですな

を持っていて結婚しなくても決して失敗やないですね。そこが一番大きく変わって来たのじゃないですか。周りの三十代のおかみさんぐらいだったらそんな若い女の子をみて、ふしだらねえとはいいませんよ。むしろ、うらやましいねえという眼をして見るぐらいでしょう。(笑)

八代 他人のゴシップを攻撃するのは実はうらやましい心理の反作用なんです。自分もやってみたいというねえ。普段からちょいちょいとつまみ喰いをしたり遊んどるような人は大体おおらかで許すという精神があるんですね。それで、困るんですよ。(笑)

重森 それで、いいと僕は思うが。(笑)まあ、この十年間でも、非常にものの考え方や価値観が多様様になってますから、それを



重森 守さん

支持したり、ほめたり、うらやんだりする人もおれば、相変わらず一部にはけしからんという考え方の人もいますね。

八代 ただ、先行きはどうかなるか分りませぬね。女の子も永久就職し結婚をしたいのがホンネになって来たのは不景気の現われかも分らないですな(笑)

★子供はオモチャじゃない

重森 子供に対しては、ロッカーに棄てるなど極端な例が出てますけれど、そのへんいかがですか。

八代 うちの教会では大体赤ん坊が産まれたから四十日は夫婦は愛し合っちゃいけないと、これは旧約聖書で決められているんですよ四十日位たったら赤ちゃんをつけて夫婦で愛の誓いをしたところへ行き神様に感謝しなさいと。これは夫婦に愛の交わりができる神様のお許しが出たということが一つと、帝王切開でも生まさせていただいたことを感謝するということが二つ目で、第三番目が一番大きいんですが、神様から授かった子供を神様に捧げるという意味があるんです。そうすると神の子をお預りするという意味が出て来るんですね。そうすると、隣り人に迷惑をかけないような育て方を親がしないといけないし、子供の人

格を尊敬せないかん。つまり、子供は親のおもちゃじゃないと。夫婦の場合もそうですよ。妻は夫のおもちゃじゃない。おもちゃということはいつか棄てられるということですからね。

重森 先生のところは再婚もありますか。

八代 ありますよ。多いことはいですけど、男が子供ごと貰うということもありますよ。僕はりっぱだと思えますけどね。それは本当に相手愛している証拠ですからね。子供に対する親の姿勢は大事ですよ。

重森 子供は別の人格だといっても親心中する親もいますしね。

八代 子供を自分のおもちゃにしているんですな。神の子としての認識がないんですな。女は自分が子供を産んだから、私の子といえますでしょう。また、夫婦が愛し合っているときには私たちの子という感じが自然に出てくるんですが、私たちの子と私の子というのは本当は矛盾するんですよ。十年前だったら、夫婦が離婚に行こうとすると、これは私の子、いいえ、これはオレの子だといってたでしょう。今は逆になって、これはあなたの子、いいや、お前の子になってるだろうけれど(笑) 私たちの子供というのとオレの子という本来矛盾するものもそこに

愛があるから矛盾が出ないんですよ。それと同じように神様をいつも意識しておつたら、オレたちの子と神の子とは矛盾しないんですよ。

★男も女もホンネで生きよう

八代 キリスト教でいうと結婚は神の恵みをいただく手段だということですね。だから、結婚とは式だけじゃなくズウツと相手が死ぬまで続くことになってるんですよ。

重森 結婚に対する私の考えは、いつてみれば無原則で、両方が惚れ合うたら一緒にあったらエエやないか、厭になつたら別れたらエエやないかということなんです。そうなると結局日本の社会は女がしんどいですね。社会は女が働くように出来てないからね。また、男社会ですからね。社会的にまだまだ泣き寝入りさせられているのは女ですね。

八代 もう十年たったら男の泣き寝入りの時代が来んですか。(笑) 重森 よく聞くんですが、女の子が海外へ行くでしょう。それもローンでガボーツと借りて頭金だけ払って行って、帰って来て結婚するんですわ。亭主が払ってやらんといかんわけや。(笑) そんなケースがよくあるんですよ。女の方が合理的で計画的でチャッカリして

いるんですね。

八代 女は本来的にそうなんじゃないですか。

重森 人生は正直に生きたらエエのやないかと思うんですよ。簡単に別れたらエエということじゃなくってね。ただ、子供が出来たら仲々そうは行きませんけどね。子はいかすがいいですけど、子供に引かれて我慢し合ったりね。

八代 アメリカでも離婚のときは子供が問題になるんですよ。裁判でも女性に有利になる。ところが、子供に対する愛情の度合いは、女よりも男が強いということは牧畜民の系統のヨーロッパ人種はみなそうですよ。聖書にも母性愛はたった一カ所だけ、あとは父性愛ばかり。ヨーロッパ人種のお父さんというのと、日本のお母さんというのがつり合う位でしょう。

重森 日本の家庭裁判所や児童相談所で聞きますと、かつては夫が女をつくってどこかへ行って、子供を抱えて途方に暮れて相談に来たんですが、この頃は、女の方が子供を放っておいて馳け落ちする。男は子守りもできない、炊事もできなくてまったく途方に暮れるということが非常に多くなったということですね。

八代 日本の男よ、もっと父性愛に目覚めよ。(笑) そうなれば結婚の問題は解消するんですがね。

重森 そういう点では女ばかり

目覚めて男は若いのも中年もモタモタしてね。(笑) まあ、ヨーロッパやアメリカの思想が入って来ますから段々と変って来ているんですが、そういう形でしか表面化しないというのは困るんだけど。

(笑)

八代 女が経済力を持ち出したらもっとすざましいことになりますね。経済力を男女平等に持ち出したら、あつちでもこつちでも棄てられる可哀そうな男の悩みを教会が聞いてやらないといけない。

(笑)

重森 救済しないといけないですね。(笑) 今は笑い話でいつてますが、そんな時代が、近い将来ではないけれど、来るような気がしますね。

女性の職場進出も目立ってますしね。不況になると職場に勤めた女の子が仲々辞めないように、永久就職——結婚についても早くエエとこを見つけてほしいという女の子も増えてますね。採用試験のときにもハッキリいいますよ、結婚が目的だということをね。初日に、ナニ、この課には独身の男はひとりもないの……なんてね。(笑) その点非常にオープンですね。

八代 オープンになったというのは確かに戦後三十年の間ですね。

重森 女の子は社会的あるいは家庭的認知を早くして貰いたいんですね。お父さんに紹介してよ……

とかね。職場でも隠しませんよ。誰が好きだとか、誰と進行中とかね。

八代 男は秘密にしたいんですね。

重森 男は照れ屋でね。あるいは乗りかえる意思があるかも判らないしね。(笑) しかし、この十年間変って来たといえ、たとえばあるテレビ番組をみますと、友だちの彼女をとったとか、そういう話を非常にオープンにしていますね。紹介したらとられてしまったとかね。ふた昔前なら血の雨が降るところですよ。

八代 男にブライドがなくなったのかシアシアアととられつ放しですな。(笑) ヨーロッパやアメリカの男は仲々ブライドがありますよ。女性に対してやさしいというのは保護してやるんだという立場でしょう。早い話、財布の実権を握っているのは男ですわ。必要に応じて渡すんですね。

しかし、初めにもいったけれど家系とか、血縁とかから結婚が自由になって来たということは非常にいいことじゃないですか。

重森 そうですね。男も女もホントで生きることが大事なんです。(神戸竹葉亭にて)

“絵と心の対話”



田園 牛島憲三(8号)

牛島憲三、井手宣通、田村一男、中川一政
ほか、数多くの洋画を取揃えております。
また、ご希望の作品入手についてのご相談
もお受け致しております。

●絵の展示・販売●絵の鑑定●貸展覧会場
営業時間(平日)1:00pm~8:00pm(休日)1:00pm~6:00pm

ギャラリーユキ
Gallery Yuki

尼崎市東園田町5丁目120-1 千661 (阪急神戸線園田駅前) TEL(06)491-0733



なぜ 結婚しないの？

神戸国際ホテル7階に
総合結婚センター〈レモンクラブ〉
がオープンしました。
結婚を希望される方は是非お立寄り下さい。

レモンクラブ

結婚プロデューサー 山下駿児

神戸国際ホテル 725 号室

TEL 078(252)1200 (直通)

TEL 078(221)8051 (内線725)

後援/月刊「神戸っ子」編集部

9月3日 堂々オープン!

アフリカスペシャリスト福岡康年の店です。
ゴリラやチンパンジーはおりませんが、その分だけ、私、福岡がご愛きょうを振りまいております。
エサは与えないで下さい。エサ代の分としてせいぜいコーヒーをお飲み下さい。

TEA ROOM

ディラ

神戸市生田区元町通2の4 (キヨシマビル1F)

☎ 332・1271